

第2回諜報研究会

主催：NPO 法人インテリジェンス研究所
共催：早稲田大学 20 世紀メディア研究所

プログラム

日時： 2013（平成 25）年 5 月 11 日（土）14 時 00 分開会（13 時 20 分受付開始）
（17 時 30 分終了予定）

会場： 早稲田大学 早稲田キャンパス 1 号館 2 階 現代政治経済研究所会議室

資料代： 500 円（受付にてお支払いください）

（NPO 正会員または『Intelligence』購読会員の方は無料です）

報告者および題目（報告順・敬称略）：

- ・山本 武利（NPO 法人インテリジェンス研究所理事長）
「インテリジェンスから見た GHQ 資料の価値—史資料解読連続講座（1）」
- ・関 誠（帝塚山大学非常勤講師）
「明治前期における日本の軍事情報活動と対外政策
—壬午事変までの平時対清情報活動を中心に—」
- ・小森 雄太（福井大学博士人材キャリア開発センター研究員）
「政軍関係論から見たインテリジェンス—その統制に注目して—」

懇親会： 研究会終了後より（会場は研究会と同じです）

参加費は 1,000 円です（懇親会会場にてお支払いください）

進行スケジュール

13:20	受付開始
14:00	開会
14:05 – 15:15	【報告 1】 山本武利氏「インテリジェンスから見た GHQ 資料の価値—史資料解読連続講座(1)」
15:15 – 15:25	休憩
15:25 – 16:25	【報告 2】 関誠氏「明治前期における日本の軍事情報活動と対外政策—壬午事変までの平時対清情報活動を中心に」
16:25 – 16:30	小休憩
16:30 – 17:30	【報告 3】 小森雄太氏「政軍関係論から見たインテリジェンス—その統制に注目して—」
17:30 ごろ	閉会
18:00 ごろより	懇親会

報告者のご紹介(報告順、記載内容はご本人希望による):

山本 武利 (やまもと たけとし) 氏

略 歴:

一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了 博士(社会学)

現在、NPO 法人インテリジェンス研究所理事長 早稲田大学名誉教授 一橋大学名誉教授

主要業績:

『占領期メディア分析』法政大学出版局(1996年)

『ブラック・プロパガンダ』岩波書店(2002年)

『朝日新聞の中国侵略』文藝春秋社(2011年) など多数

関 誠 (せき まこと) 氏

略 歴:

2010年京都大学大学院人間・環境学研究科博士課程指導認定退学

2009年より帝塚山大学法学部非常勤講師

2011年より国立公文書館アジア歴史資料センター兼勤

主要業績:

「日清戦争以前の日本陸軍参謀本部の情報活動と軍事的対外認識」『国際政治』154号(2008年)

「日清天津条約前後の日本における情報と政策」『情報史研究』4号(2012年)

小森 雄太 (こもり ゆうた) 氏

略 歴:

現在、福井大学博士人材キャリア開発支援センター

2012年3月 明治大学大学院政治経済学研究科政治学専攻博士後期課程修了

2007年3月 日本大学大学院法学研究科政治学専攻博士前期課程修了

2005年3月 日本大学法学部政治経済学科卒業

主要業績:

「近代日本における政軍関係の新制度論的分析」明治大学博士学位論文(2012年)

「政軍関係研究試論—戦術・作戦領域への文民の過剰関与に注目して—」『政経研究』第49巻第4号(2013年)

「2009年新型インフルエンザに対する行政機関の対応—自治体へのアンケート調査の結果分析—」『日本大学工学部紀要』第54巻第2号(2013年)(共著)

本日はご来場くださり、誠にありがとうございました。

受付にてご連絡先をご記入いただいた皆様には、定期的に当研究所に関する情報をお届けいたします。

今後とも当研究所を何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

当研究所についてご関心のある方は、ぜひホームページをご覧ください。

www.npointelligence.com/

メールでのお問い合わせも随時受け付けております。

npointelligence@gmail.com

NPO 法人インテリジェンス研究所 早稲田事務局

169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学 現代政治経済研究所気付

web サイト: www.npointelligence.com/

電子メール: npointelligence@gmail.com